

現場訪問

～(株)拓越 新座工場 さく井工事～

今回は、(株)拓越新座工場で行っているさく井工事の現場を訪問しました。
施工は2月の中旬から除雪作業や準備を始め、3月上旬にさく井機械を持ち込み、本格的に掘り始めてから約2か月半になり、井戸の深度も5月23日現在134mになるそうです。

現場代理人の山家さんにお話を伺いました。

今回のさく井工事は、自社施工での井戸掘りです。入社してから去年度まで、小宮山さく井工業さんに井戸掘りを習いに行っていた、工事課の樋口和也君が戻ってきて最初の現場です。拓越のさく井機械で井戸を掘るのは実に十年ぶり位です。機械も古く、あつちが壊れこつちが壊れて悪戦苦闘しています。井戸掘りは、一見すると楽しているように思われがちですが、見えない所を掘るという非常に難しい作業です。土質の変化によって掘り方も変わるし、泥水管理をしっかりとしないと井戸が崩壊してしまいます。

まだ、井戸掘りを始めて間もないので、うまくいかないこともあるかと思いますが、一生懸命頑張っていますので、機会があれば見に行ってもらいたいと思います。

生粘土を



水やベントナイトと混ぜて



井戸内に投入し泥水を作成



ワイヤーを触って
ビットの当りを確認



掘削用ビット 重さは1.5t



掘った土砂(大きい石も粉々に)



40 cmの穴を掘っていきます

